



# 栗山交通 News

令和6年度 ナンバー3

令和6年5月10日  
栗山警察署  
交通課

## ※ 過去5年・全道5月中の事故分析 ※

- 事故類型では「**人対車両**」が最も多く、次いで「**自転車対車**」が多い。
- 時間帯別では**14時から16時**が最も多く、次いで**8時～10時**が多い。
- 違反別では**歩行者妨害、安全不確認**が多い。
- 事故類型別では出会い頭が多く、そのうち自転車側の4割以上に信号無視などの法令違反がある。
- 死亡事故件数は**車両単独**が最も多く、次いで**人対車両**が多い。
- 四輪乗車中の死者22人中、10人(45.5%)がシートベルト非着用者であり、うち7人(70%)はシートベルトを着用していれば助かった可能性が高い。
- 年齢別死傷者数では、65歳以上の高齢者が多い。



高齢者によるアクセルとブレーキの踏み間違いによる交通事故が全国的に発生していますが、4月某日、栗山警察署管内においても、軽四輪乗用自動車が建物の壁に衝突する交通事故が発生しています。

駐車場に車を駐車する時、発車する時など、一呼吸置いて確実にアクセルとブレーキを操作するように心掛けましょう。

栗山警察署では、高齢運転者等対象の安全運転相談を受け付けています。

お気軽に栗山警察署交通課、または#8080までご相談を！

※ #8080は発信場所を管轄する都道府県警察の安全運転相談窓口に繋がります。

北海道の安全運転相談窓口は平日8:45～17:30までです。